

全国初のダイヤモンド級エコ・コミュニティ・グリーン建築認証

台南園区は1月29日、内政部が認定する「ダイヤモンド級」エコ・コミュニティ（非住宅社区の部）グリーン建築標章を獲得しました。これは全国初の快挙です。園区を視察した審査委員は、環境にやさしい公共施設、自然環境や生態の保護に対する高い関心、緑の多さに深く感銘。生態、省エネと廃棄物削減、健康と快適さという三大指標についていずれも「ダイヤモンド級」の評価を付け、全国のEEWH-EC生態社区の模範として相応しいとの判断を示しました。



■ EEWH-EC証書(2013.01.29)



■ 資源再生センターのISO 50001エネルギー管理システム証書(2013.04.12)

資源再生センターが廃棄物処理施設として全国初の「ISO 50001」認証を取得

台南園区資源再生センターは「2012年度經濟部節約能源績優獎」における優等獎受賞に続き、4月12日には廃棄物処理施設としては全国初の快挙となる「ISO 50001（エネルギーマネジメントシステム）」認証の取得に成功。長年推進してきた省エネ・低炭素政策の成果を証明しただけでなく、環境に配慮した廃棄物処理施設の模範を全国に示すことができました。

高雄園区污水处理場実験室がTAF認証を取得

高雄園区污水处理場は8月26日、財団法人全国認証基金会(TAF)の認証を取得しました。今回の認証の対象となったのは電気伝導率、pH、COD(化学的酸素要求量)、浮遊物質、BOD(生物化学的酸素要求量)、水温、フッ素ナトリウムなど7つの水質検査項目で、下水道の操作管理や緊急対応時に依拠する重要な排出基準となるほか、污水处理システムの運用効率の向上や污水の水質管理にも役立てられます。



■ 高雄園区污水处理場検査室のTAF認証証書(2013.08.26)

「ISO 50001」認証を取得した全国初の污水处理場

台南園区の環工センターは、エネルギー消費の管理や電力系統、照明システム・設備の見直しなど省エネ対策を徹底し、2011年に0.526kWh/トンだったエネルギー消費(污水1トンの処理に必要な電力)を2012年には前年比14.3%減の0.451kWh/トンとしました。こうした省エネのための取り組みが高く評価され、9月12日には「ISO 50001」の国際認証を得ることができました。

さらに9月27日、環工センターは環保署の生物急性毒性検査方法（ミジンコ、フラワーホーン）に関する認証を取得。放流水の水質に対する監視体制を一層強化し、放流水の安全性の確保に努めています。

10月2日にはウォーターフットプリントの国際認証も獲得しました。南科では水の使用状況に関する調査と污水处理場からの放流水の再利用によって水資源の消費を抑制します。



■ 環工センターのウォーターフットプリント証書(2013.10.02)

グリーン建築とグリーン工場

南科では2013年の時点で台積電Fab14P3棟、P4棟、聯電Fab12、台達電南科Fab1、群創Fab3の5つの工場がグリーン工場認証を取得しており、グリーン工場の密度の高さでは全国一を誇ります。また、EWHダイヤモンド級グリーン建築の数も2013年までの累計で10となっており、全国の約4分の1を占めています。南科はダイヤモンド級グリーン建築の密度が最も高いテクノロジーパークです。



■ 台積電Fab14P3棟（ダイヤモンド級グリーン建築）



■ 台達電台南支社二期廠（ダイヤモンド級グリーン建築）



■ 群創光電南科Fab3（グリーン工場）

環境にやさしい交通手段

台南園區と台鉄南科駅を結ぶ無料巡回バスは一日94本、高雄園區と台鉄路竹駅を結ぶ無料巡回バスは一日16本運行されています。2013年末までの累計利用者数はのべ90万人で、2532トンのCO₂削減効果がありました。



■ 台南園區の巡回バス